2007

対象疾患	リポ蛋白(a)高値のアテローム動脈硬化性心血管疾患
使用する治験薬	Olpasiran(AMG890)(治験薬に関する情報は非公開) <注射薬>
治験デザイン	第Ⅲ相試験
	A 群:Olpasiran
	B群:プラセボ
	※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群
	または B 群のいずれかの治療を受けることになります。
	※ 「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入って
	いません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、
	プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に
	有効なものかを客観的に評価します。
参加いただける	以下の条件を満たす方が対象となります。
患者さんの条件	1) 文書による同意が可能な方
	2) 同意の時点で 18~85 歳の方
	3) Lp(a)が 200 nmol/L 以上の方
	4) 重度の腎機能障害や活動性の肝疾患、既知の肝炎又は何らかの肝
	機能障害を有さない方
	5) 5 年以内に悪性腫瘍が認められていない方
	※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないこと
	があります。
治験責任医師	多田 隼人
治験依頼者	アムジェン株式会社
jRCT-No.	jRCT2031220596
備考(企業 HP等)	該当なし